

5月11日（水）

相談・苦情の内容

新年度が始まり、担任がかわってから保育園に行くのを嫌がり、担任が遊んでくれないと言う。担任から園での様子を聞くことが少なくなった。

対 応

最初電話での受け付けでしたが、午後から園に来ていただき 主任、園長、寺原(前担任)でお話を聞かせていただく。現担任は初めての3歳以上児を受け持ち一生懸命やっている事や新入園児や年少児が慣れずに泣いていること等を話しながらも、在園児への配慮の足りなかった事をお詫びする。

翌日 担任が詳しく園での話をしてくださり、又 話を聞いてもらえたことで安心しましたと手紙をいただきました。

5月12日（木）

相談・苦情の内容

メルヘンスイミングに通う事は、保育園が提案した事なのか？

「金銭面で行かせたくても行かせられない。負担が大きい」と子育て支援課に電話がある。

対 応

22年度11月の開園時に、保護者の方々から「他園は、スイミングや英語等取り入れているようですが、当園はしないのですか？」と質問が多々あり、22年度は、難しいので、23年度の検討となる。理事長の許可を得て 会議を開き 希望者が半数以上ならばするが、半数以下ならばできないことを決定する。その旨入園式の時に保護者の方へ説明を行いスイミングの資料を配布したこと等 これまでの経緯を子育て支援課担当に伝える。

行きたくってもいけない子の気持ちを考え、スイミング当日は、別部屋にて着替えたり、待機したりするように職員間で話し合い対応していくようにした。

5月20日（金）

相談・苦情の内容

保護者参加の行事が少ないような気がするのですが、又 昼食を一斉に食べさせないのには何か理由があるのですか？説明が欲しい。

対 応

フルタイムで働いている保護者の方々からは、保護者参加の行事を少なくしてほしいとの意見も多くあり、11月のみかん狩りや、3月の遠足などは、親子であることを伝える、又 食事については、朝7時に登園して来る子もおれば10時前の登園の子もいて、食事の時間に余裕を持たせ配慮していることや「お腹がすいた」と自ら気づき食事に向かっている子に育ててほしいという思いなどをお話して理解していただきました。